

## デジタルアーカイブシステム ADEAC の紹介

田山健二

TRC-ADEAC 株式会社

デジタルアーカイブシステム ADEAC(A System of Digitalization and Exhibition for Archive Collection)は、多種多様な史資料等を高精細画像データとして、また必要に応じフルテキスト化し、メタデータと共に公開するシステムです。

ADEAC は、現在ジャパンサーチ(試験版)および EBSCO Discovery Service との連携システムとしても利用されています。

2020年2月1日現在の実績は以下のとおりです。

搭載機関: 101 機関

メタデータ(目録): 78,208 件

画像データ: 35,442 件

本文テキストデータ: 85,303 件

### 【公開事例】

- ・ 札幌市中央図書館／新札幌市史デジタルアーカイブ
- ・ 浜松市立中央図書館／浜松市文化遺産デジタルアーカイブ
- ・ 同志社大学・京都府立図書館共同事業／京都府立図書館貴重書コレクション
- ・ 日本ラグビーフットボール協会／日本ラグビー デジタルミュージアム

### 「WEB 版 デジタル伊能図」(パンフレットから抜粋)

「WEB 版デジタル伊能図」は、株式会社河出書房新社と東京カートグラフィック株式会社が共同制作した「デジタル伊能図」(DVD 版)を元に、伊能忠敬没後 200 年を記念してインターネットを介し利用できるようにしたものです。

伊能忠敬が全国を測量して作成した「伊能図」を元に測線、地名、測量日記、そして地図画像そのものを GIS で利用できるようにデータ化。「伊能図」と国土地理院の標準地図や空撮写真などとの重ね合わせを実現させました。パソコンやタブレットなどで、200 年前の地図とともにわが町の歴史散歩が可能となります。また「伊能図」と「測量日記」を連動させ、検索結果から日記と地図を合わせ見ることが可能です。

公共図書館・大学・研究機関 1 ライセンス ¥60,000 (年額・税別)

個人・研究会 1 ライセンス ¥12,000 (年額・税別)